

検体検査項目の名称変更のお知らせ

[1/2]

サポートライン
2147

このたび、一部の検体検査項目の名称について、より標準的な名称もしくは学会の推奨する名称に変更いたします。

診療科のみなさまにはご理解いただきますようお願いいたします。

2020年 7月 15日（水）夕方より変更

● 変更内容：

- ① 旧来では一般的であった名称を、現在多用される名称に変更〔例. LDH → LD〕
- ② 他の項目名称と紛らわしい名称を修正〔例. PT(ACT) → PT活性〕
- ③ オーダー名と結果名とが異なる名称を統一〔例. ガストリン放出ペプチド前駆体 → ProGRP〕

● 変更箇所：

オーダーボタン および 結果参照画面（カルテ登録・印刷等含む）

オーダーボタン（例）

結果参照画面（例）

● 変更となる項目：

次ページの表をご覧ください。

● 連絡先 検査部サポートライン（PHS：2147）

検査部：岡崎（PHS：5795）・増田（PHS：2144）・西山（PHS：2141）



検体検査項目の名称変更のお知らせ

[2/2]

サポートライン
2147

表. 変更内容一覧：

分野	新名称	旧名称	分野	新名称	旧名称
凝固	PT時間	PT(sec)	生化学 (外注)	LDアイソザイム	LDHアイソザイム
	PT活性	PT(act)		BAP	骨型アルカリフォスファターゼ
	Fbg	FIB		ADA	アデニンデアミナーゼ
	AT	ATIII		ACE	アンギオテンシン転換酵素
生化学	AST	AST/GOT		脂肪酸4分画	血中脂肪酸4分画
	ALT	ALT/GPT		遊離型コレステロール	F-CHO
	LD	LDH		RLP-C	RLP
	γ-GT	γ-GTP		総ヨード	総ヨ素
	ChE	Ch-E		δ-ALA	δ-アミルグリリン
	UN	BUN	内分泌 (外注)	TBG	サイロキシン結合グロブリン
	TC (T-CHO)	T-CHO		PTHrP-I	PTHrP
	HDL-C	HDL-CHO		レニン活性(PRA)	血漿レニン活性
	LDL-C	LDL-CHO		活性型レニン(PRC)	活性型レニン
	D-Bil	抱合型D-Bil		ANP	hANP
				HGF	肝細胞増殖因子
内分泌	GH	成長ホルモン	腫瘍マーカー (外注)	AFP分画-LcA	α-フェトリクトン分画
	インタクトHCG	HCG(インタクト)		PSA-ACT	ACT-PA
感染症	HTLVスクリーニング	HTLV-1+2抗体		ProGRP	ガストリン放出ペプチド前駆体
	梅毒脂質抗体 判定	梅毒脂質抗体N	感染症 (外注)	クラミドフィラ・ニューモニエ	クラミジア・ニューモニエ
	梅毒TP抗体 判定	梅毒TP抗体N		HBV遺伝子型	HBVゲノタイプ
				HCV血清型	HCVグルーピング
				HIV遺伝子型(薬剤)	HIVジェノタイプ 薬剤
			自己抗体 (外注)	リウマトイド因子-IgG	リウマチ因子 IgG
				抗ガラクトース欠損IgG	CARF
				ANCA[FA]	フルオロANCA

検査項目名称は今後も継続して見直していきます。

